給与支払報告 特別徴収 に係る給与所得者異動届出書

○異動があった場合はすみやかに提出してください。　●「特別徴収義務者指定番号」「個人番号」「法人番号」を必ず記入してください。

※ 町処理欄	1.現年度　2.新年度　3.両年度

猪苗代町長　あて 年　月　日提出	給与支払者（特別徴収義務者）	住所（居所）又は所在地		特別徴収義務者指定番号	
		氏名又は名称		連絡者の係及び氏名並びにその電話番号	係
		個人番号又は法人番号			氏名
					電話　（　　）　―

給与所得者			(ア) 特別徴収税額（年税額）	(イ) 徴収税額	(ウ) 未徴収税額 (ア)－(イ)	異動年月日	異動の事由	異動後の未徴収税額の徴収	1月1日（就職月日）から退職時までの給与支払額
フリガナ		旧姓							
氏名									
個人番号									
旧住所	（1月1日現在の住所…必ず記入願います。）			□月分から □月分まで			1.退職 2.転勤 3.休職 4.長欠 5.死亡 6.その他	1.特別徴収継続 2.一括徴収 3.普通徴収 （理由　　）	円
									控除社会保険料額
現住所	（給与の支払を受けなくなった後の住所）		円	円	円				円

○「給与支払（特別徴収義務者）」欄の「個人番号又は法人番号」欄には、給与支払者（特別徴収義務者）の法人番号（行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第15項に規定する法人番号をいう。）又は個人番号（同条5項に規定する法人番号をいう。以下同じ。）を記載してください。なお個人番号を記載する場合には、左側を一文字空けて記載してください。
○「個人番号」欄には、給与の支払を受けなくなった者の個人番号を記載してください。
○ 1月1日から4月30日までの間に退職した者に未徴収税額がある場合は一括徴収してください。
○ 給与の支払を受けなくなった後の月割額（未徴収税額）を一括徴収する場合は、次の欄に記載してください。

一括徴収の申出年月日	一括徴収予定月日	一括徴収税額〔上記(ウ)と同額〕	一括徴収した税額は、□月分と合わせて納入します。	町記入欄		処理1	処理2	処理3
	・　・	円						

転勤等による特別徴収届出書

月割額　円 月分から徴収し 納入する。	給与支払者（特別徴収義務者）	住所（居所）又は所在地	郵便番号　―	特別徴収義務者指定番号	
		フリガナ		連絡者の係及び氏名並びにその電話番号	係
		氏名又は名称			氏名
		個人番号又は法人番号			電話　（　　）　―